

2012年 夏期節電実行計画書

年月日	2012年5月21日
作成部署	MS事務局 EMSグループ

概要	2012年夏期・本社事務所における節電計画
背景	<p>大飯原発再稼働に関する情報が二転三転としている中、今夏の関西電力管内の電力供給量は全国で最も厳しい状況となることが見込まれる。</p> <p>これに伴い電力需給対策として政府より、関西電力管内は15%以上(2010年比)の節電要請が提示された。</p> <p>これに対し当社は需給両面の対策を講じることで、不測の大規模停電を回避し国民生活や産業活動への影響を最小限に抑える必要があると判断し、節電実行計画を策定し率先して節電を実施する。</p>
期間	<p>2012年6月21日～2012年10月31日</p> <p>政府による基本方針では「2012年7月2日～9月7日」である。が、当社では暑さ対策により比較的電力使用量が増加する上記期間を対象とする。</p>
対象施設	<p>本社(701、702、703号室内)</p> <p>但し、ビルの共有フロアは除く</p>
目標	<p>1. 対象期間中における対象施設内の電力使用量を2010年比15%以上削減。</p> <p>2. 対象期間中における対象施設内の電力使用量の合計を月単位で約1211.22kwh以下に抑える</p> <p>政府による節電要請は「2010年比15%以上」としているの当社では要請に基づいて上記目標とする。</p> <p>※2010年の実績 6月～10月までの合計電気使用量:7124.8kwh 月平均:1424.96kwh</p>
対策	<p>以下の節電対策を実施する。</p> <p>1. 照明</p> <p>1) 対象施設にある蛍光灯の点灯間引きによる通常使用量の約50%削減。</p> <p>2. 空調</p> <p>1) クールビズの徹底を行う。(冷房設定温度28度キープ) 但し、サーバー室温を保つため、702号室の空調はこれに該当しない。</p> <p>3. OA全般</p> <p>1) 待機電力の削減を行う。(電源タップOFF・電源プラグを抜く) 2) 複合機を節電モードにする。 3) 昼休み等、長時間の離席時のパソコンの電源切断。</p> <p>4. サーバー</p> <p>1) 業務サーバーの利用時間は基本20:00までを目標とする。 2) サーバー室を適切な温度に保ち、室温上昇、及びファン動作による電力削減を行う。</p> <p>5. その他社内機器</p> <p>1) 電子レンジ等電化製品で使用する時のみ電源タップのON・電源プラグを入れる。 2) 冷蔵庫の設定温度を上げ、電力削減を行う。 3) 電気ポット・コーヒーメーカーは必要な時のみ使用し、保温機能は使用しない。 4) 喫煙室の分煙機の使用を、2台から1台に削減。分煙機の削減により、喫煙室の入室を2名までに制限。 5) 最終退出時に空気清浄機の電源をOFFにする。</p> <p>6. その他</p> <p>1) 各業務に応じた作業時間に対する意識を高める。 2) 計画停電が本社エリアに該当した場合、時期・期間・曜日等を考慮し休暇取得に関する臨時環境経営会議を実施、判断を行う。 3) 電力使用状況の見える化を行い、周囲の節電への意識を高める。</p>
進捗管理	<p>1. 節電対策の状況について、記録・確認・評価を行う。</p> <p>2. 対象期間終了後、節電対策の実績を取り纏め、報告を行う。</p>